

豪華！世界の名作2本立て！

ミュージカル

イギリス民話

第二部

3びきのこぶた

—すばらしき出会い—
作／牧 杜子尾 演出／源 紀



終演後、出演者のお見送りがあります。お楽しみに！

第一部 アンデルセン原作

マッチ売りの少女

脚本／倉本秀哉 演出／源 紀

プロデューサー／相羽源之助

制作／川島清和

制作／**TS** 劇団東少

協力／(株)NEXst、(株)Am-bitioN、(株)ADDex

協賛／(株)UCM、(株)グローバル・メディア・プラネット



●音楽 (3びきのこぶた) 神尾憲一 ●音楽 (マッチ売りの少女) 塩谷 翔 ●振 付 相羽源氏 ●美術 (3びきのこぶた) 園 良昭 ●美術 (マッチ売りの少女) 高橋あや子 ●照 明 立川直也 ●音 響 木谷晶代

2026年

5月9日(土)

14:00開演 (13:30開場)
※上演時間 120分

全席指定

一般 2,500円

東少ムサ友の会 2,200円

※3才以上有料、2才以下膝上無料。※車椅子使用者のためのお席があります。

たましんRISURUホール
(立川市市民会館) 大ホール

主催／(有)劇団東少・(公財)立川市地域文化振興財団 後援／立川市教育委員会

ムサ友の会先行発売 2月10日(火) 一般発売 2月12日(木)

チケットのお求めは

▶ 劇団東少 ☎03-6265-7070 平日10:00~17:30

<https://www.tohshou.jp>

▶ たましんRISURUホール ☎042-526-1311 (9:00~20:00)

第3月曜日休館 発売初日は電話予約のみ 10:00~

▶ 立川市地域文化振興財団オンラインチケット

<https://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/> 発売初日10:00~

豪華！世界の名作2本立て！



第一部

アンデルセン原作

マッチ売りの少女

脚本／倉本秀哉

演出／源 紀

かいせつ

このお話は、電気がない頃、ランプやガス灯で人々が暮らしている頃のお話です。ですから人々が生活する上で、「マッチ」は大変貴重なものでした。主人公の少女は、貧しくてマッチが売れないと家に帰れないのです。作者のアンデルセンは11歳で父親を亡くし、アンデルセンの母親は洗濯で生計を立てていましたが、その生活は大変貧しいものでした。アンデルセンの母親は寒い冬の日にも冷たい水で洗濯をせねばならず、その辛さを忘れるためにお酒に溺れ、アンデルセンが28歳の時に亡くなりました。

1848年に誕生した『マッチ売りの少女』は、アンデルセンが貧しく生涯を終えた母親を想って描かれた物語だと言われています。「神さまありがとう」遠く離れた地で優しかった母親の死を知った時のアンデルセンの言葉です。

第二部

プロローグとエピローグのある4場

イギリス民話

3びきのこぶた

作／牧 杜子尾

—すばらしき出会い—

演出／源 紀

かいせつ

舞台は自然にかこまれた森の中。愛情いっぱい育てられた3びきのこぶたたちは、成長とともに親元から離れて自立していきます。こぶたたちはそれぞれ自分の力で家を建て、愛情に飢えた貧しい狼と出会い、さまざまなことを学びます。それはいずれ社会に出ていく世の中の子どもたちと同じように…。この作品は、こぶたたちの成長と、狼と3びきのこぶたの友情を描いた物語です。



●劇団東少・受賞のかずかず……厚生省児童福祉文化賞・東京都児童劇団優秀賞・読売児童演劇賞・日本児童演劇脚本賞(創立1949年)

劇団東少の紹介

劇団東少は、1949年創立以来公演活動を続けて半世紀を超えた歴史ある児童演劇の専門劇団です。公演地は全国的であり、公演日数も年間100日を超え15万人以上の動員をしています。特に東京公演では、1985年からスタートした東京日本橋の三越劇場で夏・冬のファミリー劇場は、定期公演になり、一般公演の少ない児童演劇界でホール専用の質の高いプランニングが、美しいステージを創り出しています。又、出演者は数百名のオーディションの中から選ばれた、演技・ダンス・歌に実力ある俳優とベテラン俳優が参加し、大人も子どもも感動できる作品を制作し、公演しています。

劇団東少の作品レパートリーは、心の優しさを描き、涙と笑いと感動のできる本格的な創作ファミリーミュージカルとして好評を博しております。